

社会学部60周年記念・社会学コロキウム(2012年度・第1回)

イメージによる知の構築可能性

— 1800年頃のリヒテンベルク図形の科学史

報告:濱中春(法政大学社会学部)

コメンテーター:丸山友美(法政大学大学院社会学研究科)

日時:2012年6月26日(火) 午後4時50分～6時30分

(終了後社会学部食堂にて懇親会を予定しています)

場所:社会学部棟 302 教室

社会学コロキウムは、教員・大学院生・学部生を結ぶ学問的交流の場です。

所属を問わず、誰でも参加できます。

研究報告と討論を通じて、「知」の拠点としての社会学部を作り上げていきましょう。

今年度の第1回目のコロキウムは、社会学部・濱中春先生が登壇します。

「リヒテンベルク図形」をめぐるさまざまな表象の分析を通じて、近世的な知から近代的な自然科学への転換過程について考察します。

問合せ先:鈴木智之(tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp)